

キャッシュレス決済実態を捉えるデータサービス 「SCI Payment」をリリース

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:檜垣 歩、以下:インテージ)は、日用消費財の決済実態を捉えるデータサービス「SCI Payment」のデータ提供を2020年5月18日(月)より開始いたします。

「SCI Payment」は、インテージが保有するSCI[®](全国消費者パネル調査)の一部モニターに対して日々の買い物の内容(購入場所・購入した商品・価格)と併せて決済手段を聴取することで、キャッシュレス決済の利用実態を捉えています。これにより、決済市場における競合状況の把握やキャンペーン効果の確認、各決済サービスのユーザー像理解などを通し、次の打ち手の検討にご活用いただけるようになります。

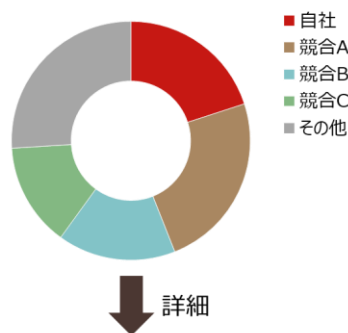
■ 開発の背景

2019年10月の消費税率引き上げに伴い、キャッシュレス・ポイント還元事業が実施されています。事業に並行して、クレジットカード、電子マネー、コード(スマホ)決済など、決済事業者の取り組みも活発化しています。キャッシュレス決済の利用率は向上し、生活者の決済環境は大きく変わりつつあります。当社では、この変化に対応したマーケティング活動・評価のためのデータとして「SCI Payment」を開発しました。生活者の決済サービス選択行動など、決済事業者や流通各社が独自に保有しているデータだけでは捕捉できなかった、生活者の利用実態やキャッシュレス市場全体を俯瞰した上で、戦略・施策を策定することが可能になります。

■ 提供レポート例

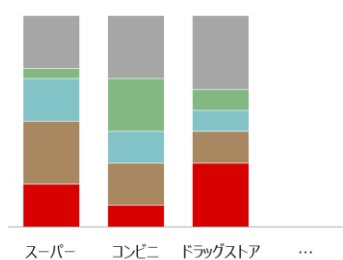
競合状況の把握

● 月間利用回数シェア

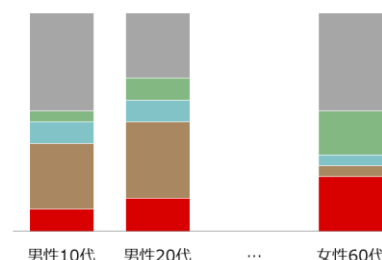


↓ 詳細

● 月間利用回数シェア(業態別)



● 月間利用回数シェア(性年代別)



■ SCI Payment 調査概要

 誰が	性別・年代・職業など37種類のデモグラフィック属性データと、人生観、食意識、健康意識、買い物意識、情報感度など11テーマの意識データ、アドオンリサーチで付与できるカテゴリー意識やブランド評価情報
 いつ	買物をした日付と時間
 どこで	買物をした店舗のチェーン名称
 何をいくつくらいで	300品目にわたる消費財に関する、アイテム単位での購入量、購入金額情報 インテージが独自に収集した多様な切り口の商品属性データ
 何の決済手段で	現金・クレジットカードといった決済手段。電子マネーやバーコード決済については、具体的な決済サービスレベル(Suica、WAON、nanaco、PayPay、d払いなど)まで聴取

■ SCI Payment の特徴

(1) 生活者の日常の買い物、1回1回における決済手段を捉えたデータ

日常の買い物の度に決済手段を収集しているため、どの決済手段が誰に・いつ・どこで使われているのかが分かります。決済事業者様にとっては、競合はどこか、加盟店を開拓すべきエリアや店舗はどこか、といった戦略を練る際の材料となります。また時系列でデータを追うことができるため、施策実施前後の効果検証が可能です。

(2) 生活者の人となりをとらえる豊富なデータとの連携が可能

生活者のニーズ・趣向が多様化する現在において、「なぜ、その行動をとったか」、「なぜ、その判断をしたか」といったインサイトに近づくためには特定の業界・業種に特化したデータだけでは十分ではありません。

インテージでは各業界・業種データに加え、消費行動、情報接触行動、生活意識・価値観など、「暮らし」を俯瞰するデータを整備してきました。

「SCI Payment」と各種データを組み合わせ、決済サービス毎のユーザー価値観やキャンペーン反応者の主な情報接触媒体などを捉えることで、生活者の決済行動の背景にある「なぜ」に迫ることができます。

(3) 追跡調査で、決済サービスユーザーのインサイトをさらに深掘り

調査協力者へのアンケート調査を行うことで、決済行動と意識や実態を紐づけて分析し、お客様の事業判断や仮説検証につなげます。

■ ウェブサイト

<https://www.intage.co.jp/service/platform/sci/scipayment/>

【SCI®(全国消費者パネル調査)とは】

全国 15 歳～79 歳の男女 52,500 人の消費者から継続的に収集している日々の買い物データです。食品、飲料、日用雑貨品、化粧品、医薬品、タバコなど、バーコードが付与された商品について、「誰が・いつ・どこで・何を・いくつ・いくらで、購入したのか」という消費者の購買状況を知ることができます。

※SCI では、統計的な処理を行っており、調査モニター個人を特定できる情報は一切公開していません

【株式会社インテージ】 <https://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:檜垣 歩)は、「Create Consumer-centric Values ～お客様企業のマーケティングに寄り添い、共に生活者の幸せを実現する」を事業ビジョンとして掲げ、さまざまな業界のお客様企業のマーケティングに寄り添うパートナーとして、共に生活者の幸せに貢献することを目指します。生活者の暮らしや想いを理解するための情報基盤をもって、お客様企業が保有するデータをアクティベーション(活用価値を拡張)することで、生活者視点に立ったマーケティングの実現を支援してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

■株式会社インテージ パネルリサーチ事業本部

担当:藤沢(ふじさわ)／駒崎(こまさき)／昆野(こんの)／杉渕(すぎぶち)

お問い合わせ先:sci-payment@intage.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ先】

■株式会社インテージ 広報担当:星(ほし)／下河原(しもがわら)

TEL:03-5294-6000

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage.co.jp/contact/>